

## 第6章 計画の進捗管理

### 1 計画の推進体制

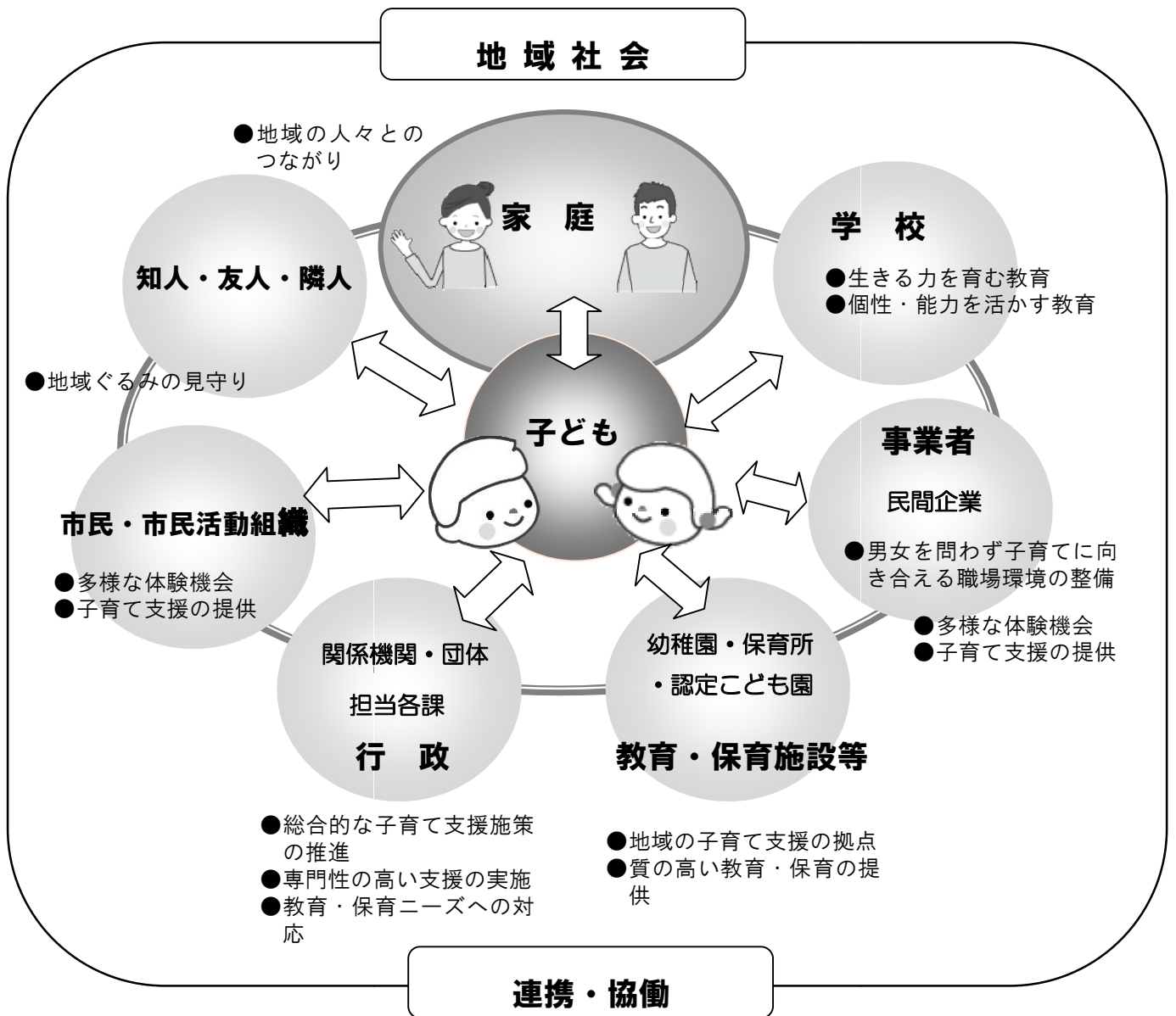
本計画が目指す姿を実現するには、家庭、地域、教育・保育施設等、事業者及び行政がそれぞれの役割を担い、社会全体が一体となって進めていく必要があります。

地域におけるさまざまな資源と連携・協力した取組を推進するとともに、多様な主体による子ども・子育て支援活動の促進を図ることとします。

#### 【地域社会においてそれぞれが担う役割】

主 体	役 割
家 庭	<ul style="list-style-type: none"><li>○子どもが成長していく上で、家庭は大切な役割を担っています。家族のふれあいを通して、子どもが基本的な生活習慣や生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、他人に対する思いやり、基本的倫理観、自尊心や自立心、社会的なマナーなどを身につけていく上で重要な役割を果たします。</li><li>○家庭の中のみならず、地域の中で、男女ともに、保護者同士や地域の人々とつながりを持ちます。</li></ul>
市民・ 市民活動組織	<ul style="list-style-type: none"><li>○PTA活動や保護者会活動をはじめ、地域におけるさまざまな活動主体が連携し、コミュニティの中で子どもを育みます。</li><li>○保護者のみならず、地域住民が子どもの活動支援や見守りに積極的に参加します。</li></ul>
教育・保育施設 学校	<ul style="list-style-type: none"><li>○教育・保育施設は地域における子ども・子育て支援の中核的な役割を担うとともに、地域に開かれ、地域と共に子育てを支援する拠点となります。</li><li>○学校は、一人ひとりが持つ個性と能力を最大限発揮しながら、「生きる力」を育む場となります。</li></ul>
事 業 者	<ul style="list-style-type: none"><li>○保護者等を雇用する事業主は、子育て中の労働者が男女を問わず子育てに向き合えるような職場環境の整備を行います。</li><li>○企業が有する機能や専門性を活用し、さまざまな体験や学習機会等を提供するなど子育て支援に貢献します。</li></ul>
行 政	<ul style="list-style-type: none"><li>○幼児期の学校教育・保育の量的拡充と質的改善を推進します。</li><li>○地域の子ども・子育て支援を総合的に実施する主体として、地域の実情に応じた取組を関係機関等と連携しながら実施します。</li></ul>

# 子どもとその家庭を支える地域ネットワーク



子ども・子育て会議の思い